

あたらしい本 No.1

鴨沂高校図書館

このマークは、生徒のみなさんからのリクエストで購入した本です

『「国境なき医師団」を見に行く』

いとうせいこう 著 講談社

作家・いとうせいこうが「国境なき医師団」の活動に同行し、世界のリアルな現場を訪ねて描いた傑作ルポルタージュ。彼がとらえた「世界の今」と「人間の希望」とは何か？ ぜひ、読んでみてください！



『「空気」を読んでも従わない 生き苦しさからラクになる』

鴻上 尚史 著 (岩波ジュニア新書)

集団の中であまり目立つと浮いてしまう…。他人の視線を気にしながら、本当の自分を抑圧すると個性が死んでしまう…。この社会はどうしてこんなに息苦しいのだろう…。もっと自分らしく、伸び伸びと生きていきたい！そんな悩みをかかえるアナタにとっておきのアドバイス…。



『余物語』

西尾 維新 著 講談社

大学生になった主人公「阿良々木暦」。老倉育に児童虐待の専門家へと仕立て上げられ、家住准教授から相談を持ち掛けられるのですが…。さて、どのような展開になるのか、お楽しみに…！



『君と漕ぐ ながとろ高校カ』

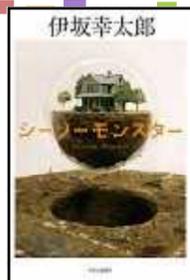
武田 綾乃 著 (新潮文庫)

両親の離婚で引っ越してきた高校一年生の舞奈。地元の川でカヌーを操る少女・恵梨香に出会った彼女が、一緒にながとろ高校カヌー部に入部する。カヌーという競技を鍵に少女達の想いが交錯し合う青春物語！！

『シーソーモンスター』

伊坂 幸太郎 著 中央公論新社

9人の売れっ子作家が3つのルール縛りで、古代から未来までの歴史物語を競作するという文芸企画が始まっています。ルールは、1)海族と山族の2つの種族の対立を描く。2)同じ隠れキャラクターを登場させる。3)共通アイテムが複数ある。この本には、発起人の伊坂幸太郎による中編2編が収録されています。さて、どのような小説なのでしょう…？



『父が娘に語る 美しく、深く、壮大で、とんでもなくわかりやすい経済の話』

ヤニス・バルファキス 著 関美和 訳 ダイヤモンド社

十代の娘の「なぜ、世の中にはこんなに格差があるの？」というシンプルな質問をきっかけに、元ギリシャ財務大臣の父が経済の仕組みを語る。「宗教」や「文学」「SF映画」など多彩な切り口で、1万年以上の歴史を一気に見通し、「農業の発明」や「産業革命」から「仮想通貨」「AI革命」までその本質を鮮やかに説く。



『この空の上で、いつまでも君を待っている』

こがらし 輪音 著 (メテアワークス文庫)

現実を生きる高校生の美鈴は、ある夏の日、叶はずのない夢を追い続ける少年と出会う。東屋智弘。自分とは正反対に、夢へ向かって一所懸命な彼に、呆れながらも惹かれていく美鈴。しかし、生き急ぐような懸命さの裏には、ある秘密があって…。第24回電撃小説大賞大賞受賞作。

『読書する人だけがたどり着ける場所』

齋藤 孝 著 (SB新書)

本だけが私たちに与えてくれるものって、何だろう？ 文学・読書の専門家である齋藤先生が、今の時代だからこそ勧める「読書する理由」と、「人生と知性に深みをつくる読書」の仕方をご紹介します。



『きみの世界に、青が鳴る』

河野 裕 著 (新潮文庫)

今秋映画が公開される、青春ミステリ小説『いなくなれ、群青』から続く、「階段島」シリーズの6作目に当たるのがこの本で、完結編になります。「群青」から始まり「白」「赤」「黒」「無色」と続いてきたテーマカラーの最後を飾るのは「青」。どんな結末が待っているのか？！

『なるほどデザイン 目で見て楽しむデザインの本。』

筒井 美希 著 エムティエヌコーポレーション

デザインする上で必要な基礎、概念、ルール、プロセスを別のものに例えて見方を変えてみたり、図解やイラスト、写真などの豊富なビジュアルでわかりやすく解説してくれる本。



『日本のことわざを心に刻む 处世術が身につく言い伝え』

岩男 忠幸 著 東邦出版

日本に古くから伝わる「ことわざ」の由来、用例、類句、関連した話題、私見などを「読み物」形式で紹介しています。「後悔先に立たず」となる前に、心に刻んでおきたい本です！



『魔眼の匣の殺人』

今村 昌弘 著 東京創元社

主要ミステリランキングで3冠を達成し、第18回本格ミステリ大賞を受賞し高評価を得た『屍人荘の殺人』。今年映画が公開されるこの作品の続編が出ました。正統派ミステリなので、謎解きのヒントは基本的に文章中に記されています。ミステリを読む醍醐味が味わえる作品です。



『勉強大全 ひとりひとりにフィットする1からの勉強法』

伊沢 拓司 著 KADOKAWA

東大生クイズ王・伊沢拓司が「勉強法」を伝授！手書き図版で構造的に理解できるように工夫されています。自分に合った勉強法を知り、受験対策だけにとどまらず、一生使える「勉強戦略」を立てるのに役立つ本！

書影は、「版元ドットコム」のものを 使用しています。

裏の記事も読んでくださいね！